

2025年度

おひさま保育園 御中

【認可保育所】

東京都福祉サービス第三者評価

自己評価集計結果報告書

2025年12月実施

1. 組織マネジメント項目集計結果グラフ
2. 組織マネジメント項目集計結果
3. サービス提供プロセス項目集計結果グラフ
4. サービス項目集計結果
5. カテゴリー7事業所の重要課題に対する組織的な活動
(事業所が行った前年度の取り組みにより、良くなったと思う点)
6. 自由記述欄

<03-084>経営創研株式会社

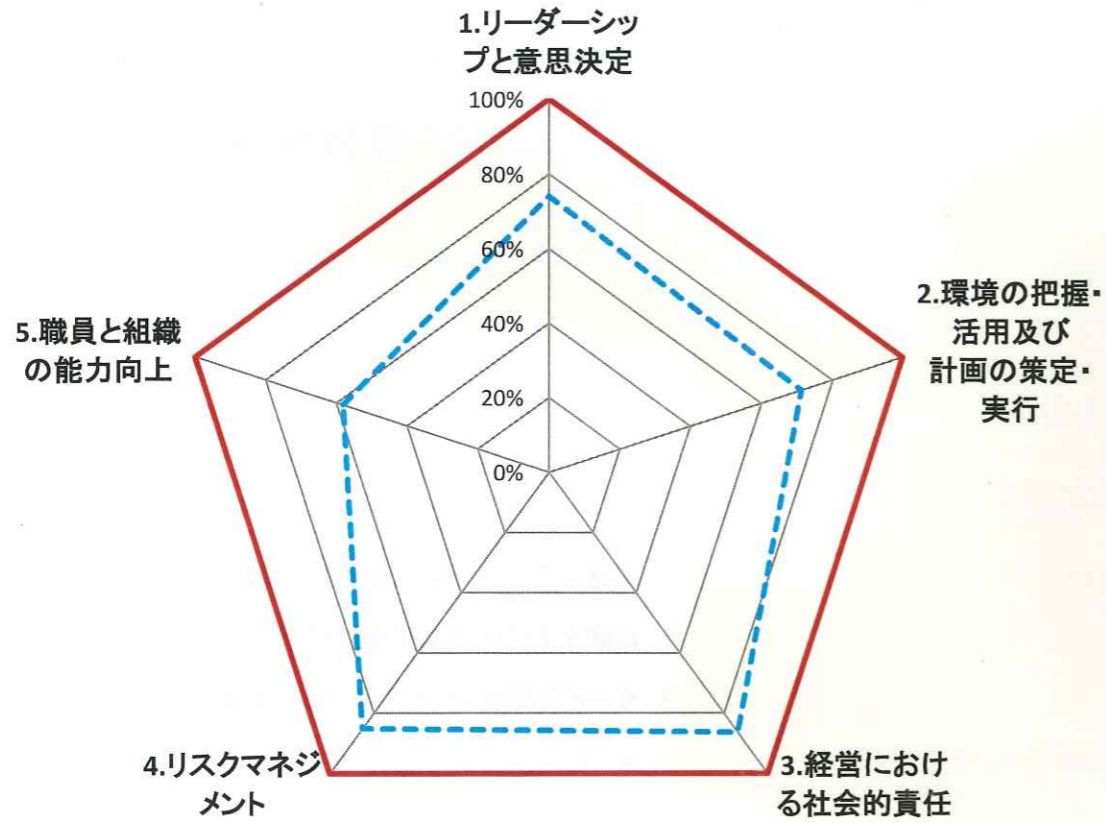
改訂版

自己評価分析シート【組織マネジメント分析】

【認可保育所】

おひさま保育園

— リーダー層 — 一般職員 — 経営層合議



注) リーダー層に印を付けた回答が少ないので、一般職員に含めて(合算)集計しています。

【実施率】

① リーダー層、一般職員

そう思う…100%、そう思わない…0% と置き、回答者中の割合を掛け算出した。

② 経営層合議

標準項目の実施数 ÷ 標準項目数にて算出した。

組織マネジメント分析シート 職員自己評価集計結果

おひさま保育園

回答数: 30

リーダー: 0

一般職員: 30

不明数: 0

カテゴリー	サブカテゴリー	評価項目	職員自己評価項目	自己評価 (組織)												
				リーダー層					一般職員							
				そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均	そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均			
1	リーダーシップと意思決定	(1) 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を周知している	① 事業所は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている	0	0	0	0	24	5	1	0	80.0%	16.7%	3.3%	0.0%	78.9%
			② 私は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を理解できている	0	0	0	0	24	3	3	0	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%	
			事業所は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている	0	0	0	0	23	0	7	0	76.7%	0.0%	23.3%	0.0%	
			① 事業所では、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、経営層が自らの役割と責任を職員に伝えている	0	0	0	0	23	3	4	0	76.7%	10.0%	13.3%	0.0%	
			② 私は、経営層の役割と責任を理解できている	0	0	0	0	20	3	7	0	66.7%	10.0%	23.3%	0.0%	
			事業所では、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、経営層が自らの役割と責任に基づいて職員が取り組むべき方向性を提示し、リーダーシップを発揮している	0	0	0	0	17	5	8	0	56.7%	16.7%	26.7%	0.0%	
		(2) 2. 経営層(運営管理者含む)は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている	① 事業所では、重要な案件の検討や決定の手順があらかじめ決まっている	0	0	0	0	24	2	4	0	80.0%	6.7%	13.3%	0.0%	
			② 事業所では、経営層が重要な意思決定に関し、その内容や決定経緯について職員に周知している	0	0	0	0	23	5	2	0	76.7%	16.7%	6.7%	0.0%	
			① 私は、経営層から、重要な意思決定に関して、その内容や決定経緯を知らされている	0	0	0	0	19	3	8	0	63.3%	10.0%	26.7%	0.0%	
			② 事業所では、利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容や決定経緯を伝えている	0	0	0	0	25	1	4	0	83.3%	3.3%	13.3%	0.0%	
			1 事業所は、利用者アンケートなど、事業所側からの働きかけにより利用者の意向について情報を収集し、ニーズを把握している	0	0	0	0	25	0	5	0	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	
			2 事業所は、事業所運営に対する職員の意向を把握・検討している	0	0	0	0	13	6	11	0	43.3%	20.0%	36.7%	0.0%	
2	環境の把握・活用及び計画の策定・実行	(1) 事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している	3 事業所は、地域の福祉の現状について情報を収集し、ニーズを把握している	0	0	0	0	22	3	5	0	73.3%	10.0%	16.7%	0.0%	
			4 事業所は、福祉事業全体の動向(行政や業界などの動き)について情報を収集し、課題やニーズを把握している	0	0	0	0	23	0	7	0	76.7%	0.0%	23.3%	0.0%	
			5 事業所は、事業所の経営状況を把握・検討している	0	0	0	0	23	2	5	0	76.7%	6.7%	16.7%	0.0%	
			6 事業所は、把握したニーズ等や検討内容を踏まえ、事業所として対応すべき課題を抽出している	0	0	0	0	18	3	9	0	60.0%	10.0%	30.0%	0.0%	
			1 事業所は、課題をふまえて、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた中・長期計画を策定している	0	0	0	0	22	0	8	0	73.3%	0.0%	26.7%	0.0%	
			2 事業所は、中・長期計画をふまえた単年度計画を策定している	0	0	0	0	23	0	7	0	76.7%	0.0%	23.3%	0.0%	
		(2) 2. 着実な計画の実行に取り組んでいる	3 事業所は、策定している計画に合わせた予算編成を行っている	0	0	0	0	21	1	8	0	70.0%	3.3%	26.7%	0.0%	
			① 事業所は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた、計画の推進方法(体制、職員の役割や活動内容など)、目指す目標、達成度合いを測る指標を明示している	0	0	0	0	21	3	6	0	70.0%	10.0%	20.0%	0.0%	
			② 事業所は、計画推進にあたり、進捗状況を確認し(半期・月単位など)、必要に応じて見直しをしながら取り組んでいる	0	0	0	0	24	1	5	0	80.0%	3.3%	16.7%	0.0%	
			① 事業所は、全職員に対して、社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などを周知し、理解が深まるよう取り組んでいる	0	0	0	0	24	2	4	0	80.0%	6.7%	13.3%	0.0%	
			② 私は、社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などを理解できている	0	0	0	0	27	2	1	0	90.0%	6.7%	3.3%	0.0%	
			① 事業所は、全職員に対して、守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などが遵守されるよう取り組み、定期的に確認している	0	0	0	0	23	2	5	0	76.7%	6.7%	16.7%	0.0%	
3	経営における社会的責任	(1) 社会人・福祉サービスに従事する者として守るべきことを明確にし、その達成に取り組んでいる	② 私は、守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などを遵守している	0	0	0	0	28	1	1	0	93.3%	3.3%	3.3%	0.0%	
			1 事業所は、若情解決制度を利用できることや事業者以外の相談先を遠慮なく利用できることを、利用者へ伝えている	0	0	0	0	26	2	2	0	86.7%	6.7%	6.7%	0.0%	
			2 事業所には、利用者の意向(意見・要望・苦情)に対し、組織的に速やかに対応する仕組みがある	0	0	0	0	27	2	1	0	90.0%	6.7%	3.3%	0.0%	

組織マネジメント分析シート 職員自己評価集計結果

おひさま保育園 回答数: 30 リーダー: 0 一般職員: 30 不明数: 0

カテゴリ	サブカテゴリ	評価項目	職員自己評価項目	自己評価 (組織)												
				リーダー層					一般職員							
				そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均	そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均			
3	(2)	利用者の権利保護のために、組織的な取り組みを行っている	2. 虐待に対し組織的な防止対策と対応をしている	1	事業所は、利用者の気持ちを傷つけないよう職員の声かけ、虐待が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に防止対策を徹底している	0	0	0	0	0	27	1	2	0	90.0%	
				2	事業所は、虐待を受けている疑いのある利用者の情報を得たときや、虐待の事実を把握した際には、組織として関係機関と連携しながら対応する体制を整えている	0	0	0	0	0	27	1	2	0		90.0%
	(3)	地域の福祉に役立つ取り組みを行っている	1. 透明性を高め、地域との関係づくりに向けて取り組んでいる	1	事業所は、透明性を高めるために、事業所の活動内容を開示するなど開かれた組織となるよう取り組んでいる	0	0	0	0	0	28	1	1	0	91.7%	
				2	事業所は、ボランティア、実習生及び見学・体験する小・中学生などの受け入れ体制を整えている	0	0	0	0	0	27	0	3	0		93.3%
			2. 地域の福祉ニーズにもとづき、地域貢献の取り組みをしている	1	事業所は、地域の福祉ニーズにもとづき、事業所の機能や専門性をいかした地域貢献の取り組みをしている	0	0	0	0	0	23	3	4	0	81.1%	
				2	事業所は、事業所が地域の一員としての役割を果たすため、地域関係機関のネットワーク(事業者連絡会、施設長会など)に参画している	0	0	0	0	0	26	1	3	0		76.7%
4	(1)	リスクマネジメントに計画的に取り組んでいる	1. 事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる	1	事業所は、事業所が目指していることの実現を阻害する恐れのあるリスク(事故、感染症、侵入、火災、送迎環境の不安など)を洗い出し、どのリスクに対策を講じるかについて優先順位をつけている	0	0	0	0	0	24	0	6	0	81.7%	
				2	事業所は、優先順位の高さに応じて、リスクに対し必要な対策をとっている	0	0	0	0	0	25	0	5	0		80.0%
				3	事業所は、災害や深刻な事故等に遭遇した場合に備え、事業継続計画(BCP)を策定している	0	0	0	0	0	24	0	6	0		83.3%
				①	事業所は、リスクに対する必要な対策や事業継続計画について、職員、利用者、関係機関などに周知し、理解して対応できるように取り組んでいる	0	0	0	0	0	27	1	2	0		80.0%
				②	私は、リスクに対する必要な対策や事業継続計画について理解できており、自分の役割に応じて対応できる	0	0	0	0	0	19	7	4	0		90.0%
				5	事業所は、事故、感染症、侵入、災害などが発生したときは、要因及び対応を分析し、再発防止と対策の見直しに取り組んでいる	0	0	0	0	0	28	0	2	0		63.3%
				①	事業所は、情報の収集、利用、保管、廃棄について規程・ルールを定め、職員(実習生やボランティアを含む)が理解し遵守するための取り組みを行っている	0	0	0	0	0	27	2	1	0		93.3%
				②	私は、情報の収集、利用、保管、廃棄について規程・ルールを理解し遵守している	0	0	0	0	0	26	3	1	0		86.7%
				2	事業所は、収集した情報は、必要な人が必要ときに活用できるように整理・管理している	0	0	0	0	0	28	2	0	0		10.0%
				3	事業所は、情報の重要性や機密性を踏まえ、アクセス権限を設定するほか、情報漏えい防止のための対策をとっている	0	0	0	0	0	28	1	1	0		6.7%
4	事業所は、事業所で扱っている個人情報については、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえ、利用目的の明示及び開示請求への対応を含む規程・体制を整備している	0	0	0	0	0	25	2	3	0	3.3%					
5	(1)	事業所が目指している経営・サービスを実現する人材の確保・育成・定着に取り組んでいる	3. 事業所の求める人材像を踏まえた職員の育成に取り組んでいる	1	事業所は、事業所が求める人材の確保ができるよう工夫している	0	0	0	0	0	21	6	3	0	63.3%	
				2	事業所は、事業所が求める人材、事業所の状況を踏まえ、育成や将来の人材構成を見据えた異動や配置に取り組んでいる	0	0	0	0	0	17	6	7	0		70.0%
				①	事業所では、事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)が職員に分かりやすく周知されている	0	0	0	0	0	13	7	10	0		20.0%
				②	私は、事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)を理解できている	0	0	0	0	0	16	5	9	0		43.3%
				2	事業所は、事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)と連動した事業所の人材育成計画を策定している	0	0	0	0	0	15	5	10	0		16.7%
				①	事業所は、勤務形態に関わらず、職員にさまざまな方法で研修等を実施している	0	0	0	0	0	26	3	1	0		33.3%
				②	私には、事業所から様々な研修等の機会が与えられている	0	0	0	0	0	24	2	4	0		50.0%
				①	事業所は、職員一人ひとりの意向や経験等に基づき、個人別の育成(研修)計画を策定している	0	0	0	0	0	18	5	7	0		16.7%
				②	私の育成(研修)計画は、私の意向や経験等に基づいて策定されている	0	0	0	0	0	17	7	6	0		23.3%
				①	事業所は、職員一人ひとりの意向や経験等に基づき、個人別の育成(研修)計画を策定している	0	0	0	0	0	18	5	7	0		13.3%
				②	私の育成(研修)計画は、私の意向や経験等に基づいて策定されている	0	0	0	0	0	17	7	6	0		6.7%

組織マネジメント分析シート 職員自己評価集計結果

おひさま保育園 回答数: 30 リーダー: 0 一般職員: 30 不明数: 0

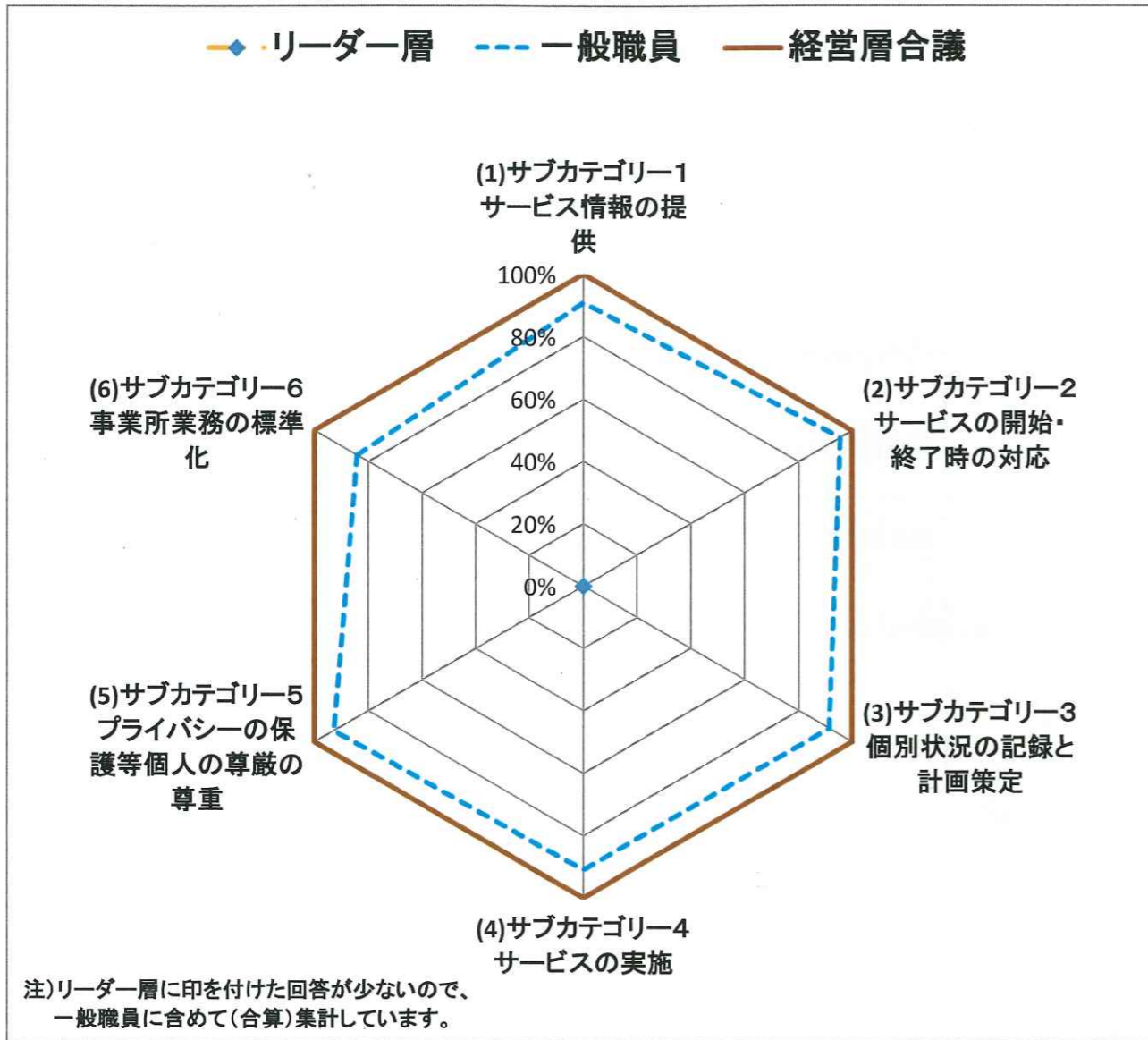
カテゴリ	サブカテゴリ	評価項目	職員自己評価項目	自己評価 (組織)												
				リーダー層					一般職員							
				そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均	そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均			
5	(1)	事業所が目指している経営・サービスを実現する人材の確保・育成・定着に取り組んでいる	3. 事業所の求める人材像を踏まえた職員の育成に取り組んでいる	①	事業所は、職員一人ひとりの育成の成果を確認し、個人別の育成(研修)計画へ反映している	0	0	0	0	0	17	5	8	0	52.2%	
				②	私の育成(研修)計画には、事業所が私の育成の成果を確認した内容が反映されている	0	0	0	0	0	15	7	8	0		56.7%
				4	事業所では、指導を担当する職員に対して、自らの役割を理解し、より良い指導ができるよう組織的に支援を行っている	0	0	0	0	0	15	10	5	0		23.3%
				①	事業所は、事業所の特性を踏まえ、職員の育成・評価と処遇(賃金、昇進・昇格等)、称賛などを連動させている	0	0	0	0	0	18	5	7	0		16.7%
				②	事業所は、就業状況(勤務時間や休暇取得、職場環境・健康・ストレスなど)を把握し、安心して働き続けられる職場づくりに取り組んでいる	0	0	0	0	0	12	12	6	0		40.0%
				①	事業所は、職員の意識を把握し、意欲と働きがいの向上に取り組んでいる	0	0	0	0	0	9	15	6	0		20.0%
				②	私はこの事業所の仕事について、意欲と働きがいを持つことができている	0	0	0	0	0	17	6	7	0		50.0%
				①	事業所は、職員間の良好な人間関係構築のための取り組みを行っている	0	0	0	0	0	12	10	8	0		33.3%
				②	私の職場では、良好な人間関係が構築されている	0	0	0	0	0	9	10	11	0		26.7%
				(2)	組織力の向上に取り組んでいる	1. 組織力の向上に向け、組織としての学びとチームワークの促進に取り組んでいる	①	事業所は、職員一人ひとりが学んだ研修内容を、レポートや発表等を通じて共有化している	0	0	0	0	0	24		5
②	私が学んだ研修内容は、レポートや発表等で報告し、職員間で共有化している	0	0				0	0	0	22	5	3	0	80.0%		
①	事業所は、職員一人ひとりの日頃の気づきや工夫について、互いに話し合い、サービスの質の向上や業務改善に活かす仕組みを設けている	0	0				0	0	0	23	3	5	0	16.7%		
②	私の日頃の気づきや工夫について、他の職員と互いに話し合い、サービスの質の向上や業務改善に活かす機会がある	0	0				0	0	0	24	2	4	0	10.0%		
①	事業所は、目標達成や課題解決に向けて、チームでの活動が効果的に進むよう取り組んでいる	0	0				0	0	0	18	7	5	0	6.7%		
②	私は、目標達成や課題解決に向けて、チームでの活動が効果的に進むよう取り組んでいる	0	0				0	0	0	18	7	5	0	23.3%		

自己評価分析シート【6. サービス提供プロセス】

【認可保育所】

おひさま保育園

◆ リーダー層 - - - 一般職員 — 経営層合議



カテゴリ6【サービス提供のプロセス】分析シート 職員自己評価集計結果

おひさま保育園

回答数: 30

リーダー数: 0

一般職員: 30

不明数: 0

サブカテゴリー	評価項目	職員自己評価項目	自己評価 (サービス)											
			リーダー層				評価平均	一般職員				評価平均		
			そう思う	そう思わない	分からない	未記入		そう思う	そう思わない	分からない	未記入			
6-1	①	1 利用希望者等が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している	0	0	0	0	27	0	3	0	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%
		2 利用希望者等の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている	0	0	0	0	26	1	3	0	86.7%	3.3%	10.0%	0.0%
		3 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している	0	0	0	0	27	0	3	0	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%
		4 利用希望者等の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%
6-2	①	1 サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を保護者の状況に応じて説明している	0	0	0	0	29	1	0	0	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%
		2 サービス内容について、保護者の同意を得るようにしている	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%
		3 サービスに関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%
6-2	②	1 サービス開始時に、子どもの保育に必要な個別事情や要望が決められた書式に記録し、把握している	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%
		2 利用開始直後には、子どもの不安やストレスが軽減されるように配慮している	0	0	0	0	29	1	0	0	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%
		3 サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている	0	0	0	0	27	1	2	0	90.0%	3.3%	6.7%	0.0%
6-3	①	1 定められた手順に従ってアセスメント(情報収集、分析および課題設定)を行い、子どもや保護者のニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%
		2 子どもや保護者のニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	0	0	0	0	29	1	0	0	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%
		3 アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	0	0	0	0	26	1	3	0	86.7%	3.3%	10.0%	0.0%
6-3	②	1 指導計画は、全体的な計画を踏まえて、養護(生命の保持・情緒の安定)と教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)の各領域を考慮して作成している	0	0	0	0	28	1	1	0	93.3%	3.3%	3.3%	0.0%
		2 指導計画は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化に即して、保育の過程を踏まえて作成、見直しをしている	0	0	0	0	27	1	2	0	90.0%	3.3%	6.7%	0.0%
		3 個別的な計画が必要な子どもに対し、子どもの状況(年齢・発達状況など)に応じて、個別的な計画の作成、見直しをしている	0	0	0	0	27	1	2	0	90.0%	3.3%	6.7%	0.0%
		4 指導計画を保護者にわかりやすく説明している	0	0	0	0	26	1	3	0	86.7%	3.3%	10.0%	0.0%
		5 指導計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直ししている	0	0	0	0	27	2	1	0	90.0%	6.7%	3.3%	0.0%
6-3	③	1 子ども一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%
		2 指導計画に沿った具体的な保育内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	0	0	0	0	27	1	2	0	90.0%	3.3%	6.7%	0.0%
6-3	④	1 指導計画の内容や個人の記録を、保育を担当する職員すべてが共有し、活用している	0	0	0	0	27	1	2	0	90.0%	3.3%	6.7%	0.0%
		2 子どもや保護者の状況に変化があった場合の情報について、職員間で申し送り・引継ぎ等を行っている	0	0	0	0	27	2	1	0	90.0%	6.7%	3.3%	0.0%
		3 子ども一人ひとりに対する理解を深めるため、事例を持ち寄る等話し合う機会を設けている	0	0	0	0	27	1	2	0	90.0%	3.3%	6.7%	0.0%

【実施率】

①リーダー層、一般職員

そう思う…100%、そう思わない…0% と置き、回答者中の割合を掛け算出した。

②経営層合議

標準項目の実施数÷標準項目数にて算出した。

カテゴリ6【サービス提供のプロセス】分析シート 職員自己評価集計結果

おひさま保育園 回答数: 30 リーダ数: 0 一般職員: 30 不明数: 0

サブカテゴリー	評価項目	職員自己評価項目	自己評価 (サービス)										評価平均		
			リーダー層					一般職員							
			そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均	そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均			
6-4 サブカテゴリー4 サービスの実施	① 子ども一人ひとりの発達の状態に応じた保育を行っている	1 発達の過程や生活環境などにより、子ども一人ひとりの全体的な姿を把握したうえで保育を行っている	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%	95.0%
		2 子どもが主体的に周囲の人・もの・ことに興味や関心を持ち、働きかけることができるよう、環境を工夫している	0	0	0	0	28	0	2	0	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%	
		3 子ども同士が年齢や文化・習慣の違いなどを認め合い、互いを尊重する心が育つよう配慮している	0	0	0	0	28	0	2	0	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%	
		4 特別な配慮が必要な子ども(障害のある子どもを含む)の保育にあたっては、他の子どもとの生活を通して共に成長できるよう援助している	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%	
		5 発達の過程で生じる子ども同士のトラブル(けんか・かみつき等)に対し、子どもの気持ちを尊重した対応をしている	0	0	0	0	28	0	2	0	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%	
		6 【5歳児の定員を設けている保育所のみ】小学校教育への円滑な接続に向け、小学校と連携をとって、援助している	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%	
6-4 サブカテゴリー4 サービスの実施	② 子どもの生活が安定するよう、子ども一人ひとりの生活のリズムに配慮した保育を行っている	1 登園時に、家庭での子どもの様子を保護者に確認している	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%	95.8%
		2 発達の状態に応じ、食事・排せつなどの基本的な生活習慣の大切さを伝え、身につくよう援助している	0	0	0	0	29	1	0	0	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%	
		3 休息(昼寝を含む)の長さや時間帯は子どもの状況に配慮している	0	0	0	0	28	1	1	0	93.3%	3.3%	3.3%	0.0%	
		4 降園時に、その日の子どもの状況を保護者一人ひとりに直接伝えている	0	0	0	0	29	1	0	0	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%	
6-4 サブカテゴリー4 サービスの実施	③ 日常の保育を通して、子どもの生活や遊びが豊かに展開されるよう工夫している	1 子どもの自主性、自発性を尊重し、遊びこめる時間と空間の配慮をしている	0	0	0	0	26	2	2	0	86.7%	6.7%	6.7%	0.0%	91.7%
		2 子どもが、集団活動に主体的に関われるよう援助している	0	0	0	0	29	1	0	0	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%	
		3 子ども一人ひとりの状況に応じて、子どもが言葉(発声や喃語を含む)や表情、身振り等による応答的なやり取りを楽しみ、言葉に対する感覚を養えるよう配慮している	0	0	0	0	27	2	1	0	90.0%	6.7%	3.3%	0.0%	
		4 子どもが様々な表現を楽しめるようにしている	0	0	0	0	28	1	1	0	93.3%	3.3%	3.3%	0.0%	
		5 戸外・園外活動には、季節の移り変わりなどを感じることができるような視点を取り入れている	0	0	0	0	27	0	3	0	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%	
		6 生活や遊びを通して、子どもがきまりの大切さに気づき、自分の気持ちを調整する力を育てられるよう、配慮している	0	0	0	0	28	0	2	0	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%	
6-4 サブカテゴリー4 サービスの実施	④ 日常の保育に変化と潤いを持たせるよう、行事等を実施している	1 行事等の実施にあたり、子どもが興味や関心を持ち、自ら進んで取り組めるよう工夫している	0	0	0	0	25	3	2	0	83.3%	10.0%	6.7%	0.0%	85.6%
		2 みんなで協力し、やり遂げることの喜びを味わえるような行事等を実施している	0	0	0	0	26	1	3	0	86.7%	3.3%	10.0%	0.0%	
		3 子どもが意欲的に行事等に取り組めるよう、行事等の準備・実施にあたり、保護者の理解や協力を得るための工夫をしている	0	0	0	0	26	0	4	0	86.7%	0.0%	13.3%	0.0%	
6-4 サブカテゴリー4 サービスの実施	⑤ 保育時間の長い子どもが安心して、くつろげる環境になるよう配慮している	1 保育時間の長い子どもが安心して、くつろげる環境になるよう配慮している	0	0	0	0	27	2	1	0	90.0%	6.7%	3.3%	0.0%	91.7%
		2 保育時間が長くなる中で、保育形態の変化がある場合でも、子どもが楽しく過ごせるよう配慮している	0	0	0	0	28	1	1	0	93.3%	3.3%	3.3%	0.0%	

カテゴリ6【サービス提供のプロセス】分析シート 職員自己評価集計結果

おひさま保育園 回答数: 30 リーダ数: 0 一般職員: 30 不明数: 0

サブカテゴリー	評価項目	職員自己評価項目	自己評価 (サービス)										評価平均		
			リーダー層					一般職員							
			そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均	そう思う	そう思わない	分からない	未記入	評価平均			
6-4 サブカテゴリー4 サービスの実施	⑥ 子どもが楽しく安心して食べることができる食事を提供している	1 子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれるような雰囲気作りに配慮している	0	0	0	0	28	1	1	0	93.3%	3.3%	3.3%	0.0%	88.7%
		2 メニューや味付けなどに工夫を凝らしている	0	0	0	0	28	0	2	0	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%	
		3 子どもの体調(食物アレルギーを含む)や文化の違いに応じた食事を提供している	0	0	0	0	27	0	3	0	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%	
		4 食についての関心を深めるための取り組み(食材の栽培や子どもの調理活動等)を行っている	0	0	0	0	28	0	2	0	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%	
		5 保護者や地域の多様な関係者との連携及び協働のもとで、食に関する取り組みを行っている	0	0	0	0	22	5	3	0	73.3%	16.7%	10.0%	0.0%	
	⑦ 子どもが心身の健康を維持できるように援助している	1 子どもが自分の健康や安全に関心を持ち、病気やけがを予防・防止できるように援助している	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%	90.0%
		2 医療的なケアが必要な子どもに、専門機関等との連携に基づき対応している	0	0	0	0	24	0	6	0	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	
		3 保護者と連携をとって、子ども一人ひとりの健康維持に向けた取り組み(乳幼児突然死症候群の予防を含む)を行っている	0	0	0	0	28	0	2	0	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%	
	⑧ 保護者が安心して子育てをすることができるよう支援を行っている	1 保護者には、子育てや就労等の個々の事情に配慮して支援を行っている	0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%	92.0%
		2 保護者同士が交流できる機会を設けている	0	0	0	0	25	3	2	0	83.3%	10.0%	6.7%	0.0%	
3 保護者と職員の信頼関係が深まるような取り組みをしている		0	0	0	0	27	1	2	0	90.0%	3.3%	6.7%	0.0%		
4 子どもの発達や育児などについて、保護者との共通認識を得る取り組みを行っている		0	0	0	0	29	0	1	0	96.7%	0.0%	3.3%	0.0%		
5 保護者の養育力向上のため、園の保育の活動への参加を促している		0	0	0	0	28	1	1	0	93.3%	3.3%	3.3%	0.0%		
⑨ 地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている	1 地域資源を活用し、子どもが多様な体験や交流ができるような機会を確保している	0	0	0	0	26	2	2	0	86.7%	6.7%	6.7%	0.0%	80.0%	
	2 園の行事に地域の人の参加を呼び掛けたり、地域の行事に参加する等、子どもが職員以外の人と交流できる機会を確保している	0	0	0	0	22	5	3	0	73.3%	16.7%	10.0%	0.0%		
6-5 サブカテゴリー5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重	① 子どものプライバシー保護を徹底している	1 子どもに関する情報(事項)を外部とやりとりする必要がある場合には、保護者の同意を得るようにしている	0	0	0	0	28	1	1	0	93.3%	3.3%	3.3%	0.0%	91.7%
		2 子どもが羞恥心に配慮した保育を行っている	0	0	0	0	27	1	2	0	90.0%	3.3%	6.7%	0.0%	
	② サービスの実施にあたり、子どもの権利を守り、子どもの意思を尊重している	1 日常の保育の中で子ども一人ひとりを尊重している	0	0	0	0	29	1	0	0	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%	
2 子どもと保護者の価値観や生活習慣に配慮した保育を行っている	0	0	0	0	27	0	3	0	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%			
6-6 サブカテゴリー6 事業所業務の標準化	① 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている	1 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている	0	0	0	0	28	0	2	0	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%	85.6%
		2 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている	0	0	0	0	26	0	4	0	86.7%	0.0%	13.3%	0.0%	
		3 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している	0	0	0	0	23	5	2	0	76.7%	16.7%	6.7%	0.0%	
	② サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている	1 提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている	0	0	0	0	23	0	7	0	76.7%	0.0%	23.3%	0.0%	81.7%
		2 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案、子どもの様子を反映するようにしている	0	0	0	0	26	0	4	0	86.7%	0.0%	13.3%	0.0%	

No.	カテゴリー7 事業所の重要課題に対する組織的な活動
1	保育士としての意識を改めて考える時間を設けている
2	「子どもの主体性」をテーマに行事内容や日常生活の見直しを行い、職員の意識が高くなっている
3	行事を見直し、取り組み方を柔軟にすることで、園児へのストレス、職員の負担などが軽減されたと感じる
4	会議や話し合いの機会を増やし、保育内容や職員間のコミュニケーションを取り、より良い保育、職場になるよう努めている様子がわかる。まだ課題はあるが、少しずつ改善されてきているように思う
5	毎月、不適切保育について話し合う時間を設けている。自分だけでなく周りの不安(保育内容)も知ることができ、共感できている。悩みも聞いてもらえ、答えを聞くこともあり助かった
6	当園では報連相がうまくいかない時があり、相談があっても報告がない時もある。そのため、職員間の意思疎通を図るため、週に1回リーダーを含めた定例会を実施している。こうした取り組みにより各クラスの状況等が把握しやすくなった。また、子どもたちのやりたいことを見逃すことがないよう、職員間のコミュニケーションを大切にするとともに「あたりまえ」の見直しにも着手している
7	6-3-4 職員間での情報の共有が昨年はなかなか難しかったが、時間を取って共有する時間を作れたので良かった
8	子ども一人ひとりが安全で安心して過ごせる環境のもと自分の思いを表現できるようになった。(健常児と複数人の特別支援児がともに自分らしさを受け止めてもらえる)複数人の特別支援児を含めたクラス運営は2024年度が初めてである
9	利用者へのサービスは組織的に考え、様々なことを前年度よりも提供することができ、良くなっていると思う
10	研修の機会が増えた
11	幼児クラスの書類、ドキュメントの一本化で負担が軽減された
12	紙ベースのマニュアルから、ICT化推進の一環として電子ファイルへ移行し共有ファイル化したことで、クラスのパソコンから素早く検索・閲覧できるようになり、活用の利便性が向上した
13	環境設定
14	卒園式など全員参加ができるようになったこと

No.	自由記述欄 ①特に良いと思う点
1	1-1-1 事業所の目指している姿が明確で分かりやすく良い
2	子どものことを第一に考える
3	職員全員が、利用者（特に園児）のために日々考え行動している
4	保育内容が毎年同じではなく、その年の子どもたちに合わせて進められている
5	子ども達のやりたい気持ちを大切に保育に取り組んでいる
6	子どもの主体的な遊びを意識するようになった
7	子ども主体の保育を行い行事を見直し、行事は毎日の生活や遊びの延長線上にある
8	職員配置が多いので 一人一人にあった保育や主体性保育はしやすい
9	子どもの自主性、自発性を尊重できるよう、コーナー作りや環境作りを工夫している (6-4-3)
10	乳児クラスでは、一人ひとりの生活リズムを意識した保育が少しずつ行えるようになった (6-4-2)
11	0~2歳児について、子どもと丁寧に関わり、大切な生活習慣をしっかり身につけ、自立へとつなげている。子どもの待ち時間が少ない
12	カテゴリー4 サービスの実施：子どものリズムに合わせて給食や午睡を進めている
13	一人ひとりの子供に寄り添い、給食や午睡を進めることができている
14	これまで積み重ねてきた日々の保育を大切にしていながらも、これから目指していきたい保育について意見が出し合えるようになった
15	子どもの安全安心を担保した遊びこめる環境作りを、各クラスに取り組むことが少しずつできた
16	5-2-1 現場のチームワークはよく、気づきなどを他の職員と話し合ったりすることができていると思う

No.	自由記述欄 ①特に良いと思う点
17	少しずつだがコミュニケーションを取りながら改善しようとする様子は見えている
18	様々な研修等の機会が与えられている
19	研修を自分で選ぶことができ、交通費、研修費用も出していただけることで学ぶ機会も得やすい
20	研修計画は私の意向や経験等に基づいて策定されている
21	6-4-2 子どもの様子などの記録をデジタル化して分かりやすく保護者に伝えられていると思う。また、口頭でも細かく伝えられていて良い
22	保護者の気持ちに寄り添う
23	子ども達の姿を丁寧に伝える工夫をしたことで、日々の（保護者の）保育理解が進んだ
24	サブカテゴリー3 個別状況の記録と計画策定について：クラスだよりでその月の子どもの変化について保護者に分かりやすく知らせている
25	情報提供の早さ、保護者が知りたい情報をできるだけ早く提供することを心がけている（通常保育、行事などの子どもの姿）
26	保護者参加型の講習会が開催されている
27	保護者と一緒に講座を受けるのは良い取り組みだと思う
28	保護者から威圧的な話し方をされる場合などは1人にならないようになど、職員を守る姿勢を見せてくれる
29	福利厚生が充実していて、賃金など満足度が高い
30	就業状況、勤務時間や休暇取得、環境、健康、ストレスなど把握し安心して働き続けられる職場づくりに取り組んでいる

No.	自由記述欄 ②特に改善したいと思う点
1	経営層が職員に対してしっかりと向き合うこと
2	職員に対して信じる気持ちが欲しい
3	事業所運営側は職員の意見を聞くが、職員のやる気を削ぐ言動が多くあり、改善していただきたい
4	「保護者から職員を守る」姿勢を保護者側にも毅然とした態度で伝えてほしい。保護者総会などで全体に周知してほしい
5	会議の進め方、発言する機会、環境ではない
6	事業所運営側は重要な案件を決定後、職員へ周知を行っているが、最初から決まっていることは伝えずごまかし、後になってから最初から決められていたと伝えてくる。最初から決定したことなら、ごまかさずにわかるように職員へ説明すべきだ
7	マニュアルの見直しやルールを変更した際、一時的に取り決めた通りにするが、何ヵ月後かにはそのルールや見直しがなかったことになっているので改善したい（ルールが定着しない）
8	情報の伝達ミスや共有漏れが目立つ
9	クラス内、他クラス間、園内等の共有、報連相の徹底
10	子供の怪我、ヒヤリハット、申し送り内容の情報共有に伝達不足がある。なぜ情報共有をしているのか、なぜ大切なのか改めて一人ひとりの職員が意識し、声を掛け合い改善していきたい（6-4-2）
11	6-4-3 子どもの情報について、全員が見られるようにはなっているが、把握まではできていないように思う。さらなる情報の共有化ができるとう良いのではないかと思う
12	報連相のあり方、皆ちがっている
13	会社、組織としての仕組みが確立されておらず、聞く人によって答えが違うこともあり、誰に何を聞いてよいのかがわからない
14	新しい職員が多いので、そこをサポートするのは誰なのかがわからない。教えてもらう仕組みがないので、それぞれの考えで必死にみんながもがいている。疲労困ぱいの職員が多い

No.	自由記述欄 ②特に改善したいと思う点
15	良好な人間関係が構築されづらい職員のクラス編成であった
16	悪口を聞く、不満を聞くことが多く、人間関係があまり良くないと感じる
17	社会人としての常識など職員としての責任感
18	職員間におけるリスペクト、思いやり
19	職員の保育に対する意識
20	職員一人ひとりが保育という仕事に対してやりがいと充実感を深め、お互いを認め合う仲間づくり
21	人材育成
22	6-5-2 研修会等の参加はしているものの参加人数が少ないので、みんなの意識がもう少し高くなると良いと思う
23	業務が過多なのか、時間配分ができていないので改善したい
24	保育者が生活リズムにあった保育、食事、睡眠ができることの重要性を全員が理解、意識して子供たちが安心して過ごせるよう今後も努めていく (6-4-2)
25	女性が多い職場。女性は結婚、出産、子育てとライフステージが大きく変化していくので、早番・遅番を含めた勤務が難しくなっていく
26	早番・遅番のアルバイトの職員の雇用で、正規職員の離職率は減るのではないか？ 準職員やアルバイトでの両立ができて正規社員としての両立は大変厳しいです（職員がせっかく育っても、結婚、出産、子育て、保育士はハードワークなので仕事との両立はとても難しいと思います）
27	都市型保育所で働く職員は、パートナー以外の家庭における協力者が少ないことが多い。色々なライフステージがある中で、長く働き続けるにはどう改善していったら良いか考えてほしい。長く働き続けられる職場にしてほしい
28	職員の定着に向けての取り組み
29	職員の定着のため、業務の負担を軽減する方法を考える

No.	自由記述欄 ②特に改善したいと思う点
30	8時間勤務にして休みを増やしてほしい
31	サブカテゴリー4 サービスの実施：子ども達が食べるようにメニューを改善
32	6-4-8 保護者向けの交流会や講習会の機会を多く持てると良いと思った
33	地域の人との交流
34	地域の行事等への参加
35	地域との交流を増やしていく
36	地域資源が多くあるので、活用したり地域の方と繋がりを作っていきたい（保育施設、小学校等の交流、職場見学、お買い物等） (6-4-9)